

平成30年9月13日  
東総広域水道企業団  
電話 0478-86-3821

東総広域水道企業団笹川浄水場における汚泥の放射性物質の測定結果について(第404報)

東総広域水道企業団では、笹川浄水場の浄水処理過程で生じる汚泥について、搬出時期を迎えたため、9月4日にサンプリングを行い放射性物質を測定しましたので、その結果についてお知らせします。

1 測定結果

(9月4日採取)

(単位：Bq(ベクレル)/kg)

| 項目     | 放射性ヨウ素 | 放射性セシウム |        |    |
|--------|--------|---------|--------|----|
|        | I-131  | Cs-134  | Cs-137 | 合計 |
| 天日乾燥汚泥 | 不検出    | 不検出     | 22     | 22 |

◎ 水道水については、平成23年4月12日以降、放射性物質が不検出の状況となっておりますので、安心して飲用等に利用ください。

2 今後の対応

今回測定した汚泥については、関係業者と調整した結果、セメントの副原料として処分します。

また、今後の測定結果についてはホームページに掲載します。

3 平成29年10月以降の放射性物質の分析について

平成23年4月以降、搬出時期に放射性物質の分析を、各乾燥床ごとに実施してまいりましたが、ここ数年100Bq/kg以下と非常に低い濃度で安定した状況が続いております。

このことから、平成29年10月以降の放射性物質の分析は、搬出時1床を実施することにいたしました。